<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み>（長寿命型・高度省エネ型・省エネ改修型・優良建築物型共通）　　<様式3－1>

Ⅰ．平成30年度の取組みの実績

グループ名称	愛岐せせらぎの家				
H30採択グループ番号	07	—	0752	—	0445

A H30年度にグループとして力を入れた取組み

内容	こらからの住宅、長期優良住宅でゼロ・エネルギー住宅を工務店が1棟でも多く建てれるようにZEH勉強会などを開催しました。工務店の営業力強化のため営業勉強会も開催しています。

B 各種説明会・研修会の実施について

①事業	事業実施説明会	有	開催日	2018/07/07	名称	グリーン化事業説明会				
	内容	グリーン化事業グループの共通項目など内容の説明会								
②消費者	消費者説明会 1	有	開催日	2019/03/02	名称	住宅見学会				
	内容	ゼロ・エネルギー住宅補助金活用物件で完成した住宅を活用して見学会をしています。								
	消費者説明会 2		開催日		名称					
	内容									
③工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2018/09/11	名称	勉強会	タイプ	座学		
	工務店研修会 2	有	開催日	2018/11/06	名称	勉強会	タイプ	座学		
	工務店研修会 3	有	開催日	2019/01/22	名称	勉強会	タイプ	座学		
	工務店研修会 4	有	開催日	2019/03/12	名称	勉強会	タイプ	座学		
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ			

C 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有	
	内容	事務局を中心として未経験工務店へのサポートや情報提供を積極的にする。	
取組み②	サポートの有無 2		
	内容		
取組み③	サポートの有無 3		
	内容		

D 住宅履歴情報の蓄積について

① 履歴情報預り証の発行件数	発行済	9	発行予定	9	
② 住宅履歴情報の保管先	情報サービス機関	機関名	株式会社フォーラム・ジェイ		

E 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有	
内容	該当工務店が廃業した場合は、第三者機関の履歴情報を利用してグループ構成員が引継を行う。	
② H30年度における施工構成員の廃業	無	
対応内容		

F 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組 ①	有	
内容	定例会隔月、勉強会隔月で開催し構成員の技術レベル向上を継続的に勉強をしながら意見交換をして省エネルギー化の取組を積極的に取組んでいます。	
省エネ化に対する取組 ②		
内容		
BELS工務店の登録数	7 社	

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み>（長寿命型・高度省エネ型・省エネ改修型・優良建築物型共通）　　<様式3－2>

Ⅰ．平成31年度の取組みの計画
（1）グループの信頼性と技術力の向上に向けた取組みの計画

グループ名称	愛岐せせらぎの家				
H30採択グループ番号	07	—	0752	—	0445

A 各種説明会・研修会の実施について

①事業	事業実施説明会	有	開催日	2019/07/16	名称	H31グリーン化事業説明会			
	内容	今年度の取組に関して、共通ルール・研修会の実施計画・申請方法・H30年度との違いについて説明会を実施。 状況に応じて、実績報告等の説明会の開催について計画する							
②消費者	消費者説明会 1	有	開催日	2019/09/22	名称	家づくりセミナー			
	内容	各構成員のお客様や地域の消費者の方を対象に設備メーカーの会議室を活用し家づくりセミナーを開催する。これからの家づくりとして長期優良住宅やゼロ・エネルギー住宅を積極的に提案する。							
	消費者説明会 2		開催日		名称				
	内容								
③工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2019/09/03	名称	勉強会	タイプ	座学	
	工務店研修会 2	有	開催日	2019/11/12	名称	勉強会	タイプ	座学	
	工務店研修会 3	有	開催日	2020/01/21	名称	勉強会	タイプ	座学	
	工務店研修会 4	有	開催日	2020/03/10	名称	勉強会	タイプ	座学	
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ		

B 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有	
	内容	経験工務店が未経験工務店へ情報提供などをしながら未経験工務店が積極的に新規取組みができるようにグループ内でサポートする。	
取組み②	サポートの有無 2		
	内容		
取組み③	サポートの有無 3		
	内容		

C 住宅履歴情報の蓄積について

住宅履歴情報の保管先	情報サービス機関	機関名	株式会社フォーラム・ジェイ

D 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有	
内容	該当工務店が廃業した場合は、第三者機関の履歴情報を利用してグループ構成員が引継を行う。	

E 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組み （新築）	有	
内容	隔月で開催する施工事業者向け勉強会の中で経験済み施工事業者の活動事例講演や技術講習会を開催し構成員の技術力向上をしていきます。	
省エネ化に対する取組み （改修）	有	
内容	省エネ改修も工務店全社が積極的に取組むことができるように勉強会を開催できるように取組活動を推進する予定です。	

F 省エネ改修に関する研修の計画

研修計画 ①	無	実施日		
内容				
研修計画 ②		実施日		
内容				

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み>（長寿命型・高度省エネ型・省エネ改修型・優良建築物型共通）　　<様式3－3>

Ⅱ．平成31年度の取組みの計画
（2）地域型住宅及び生産体制の整備に関する計画

グループ名称	愛岐せせらぎの家				
H30採択グループ番号	07	—	0752	—	0445

A 提案する地域型住宅の特徴

内容	岐阜県・愛知県の地域は、夏は非常に暑く、冬は非常に寒い地域です。 しかし厳しい自然環境ですが、木曽川・長良川・揖斐川等の大きな川が流れており自然風も利用できる地域でもあります。 そのことから住宅の基本外皮性能を高め真夏・真冬の外部環境の影響を受けない構造として、自然風利用や日射熱暖房などを最大限活用できる設計提案を積極的に行うこととします。	

B 地域材の利用に関する共通ルール

①-1 1棟当たりの主要構造材地域材の使用割合	50%未満		50%以上	■	80%以上		

①-2 地域材の使用部位			② 地域材の利用に関する補足説明
主要構造材	土台	有	
	柱	有	
	梁・桁等の横架材等	有	
羽柄材	間柱、根太、垂木等	無	
造作材	枠材、廻縁等	無	
板材	壁板、床板等	無	

C 生産体制の整備と生産性向上に向けた取組み

① 地域材の調達の共同化に向けた取組み	有	
内容	積極的に共通の流通事業者より共同購入することで合理化をすすめる。	
② 建材・特定資材の調達の共同化に向けた取組み	有	
内容	積極的に共通の流通事業者より共同購入することで合理化をすすめる。	
③ 地域材・建材・資材の在庫供給情報の共有化	有	
内容	グループ内で地域材・建材・資材使用に関する情報収集を積極的にし情報共有する。	
④ 施工に関する統一ルール	有	
内容	省エネに関しては省エネルギー技術講習会の施工講習を受講し、施工技術の共通化をはかる。	
⑤ 住宅のメンテナンスに関する統一ルール	有	
内容	定期点検時期・点検項目を統一する。点検記録を第三者機関へ提出する。	
⑥ 施工検査（瑕疵担保責任保険の検査以外）	有	
内容	気密測定を全棟で実施して、C値 1.0以下を基準とする。実施して結果を性能報告書としてお施主様に提出する。	
⑦ 見積りに関する統一ルール	有	
内容	消費者にわかりやすい用語の使用するなど積極的に見積もりを改善する。	
⑧ その他の共通ルール	有	
内容	硬質ウレタンフォームの断熱材を使用し35年無結露保証付きとする。	

D 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備に対する取組み

① 週休2日制の導入の取組	有	内容	これからグループ内で現状を把握し積極的に提案していく。
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	有	内容	これからグループ内で現状を把握し積極的に検討する。
③ 社会保険への加入	有	内容	これからグループ内で現状を把握し加入を積極的に提案する。
④ 建設工事従事者の安全及び健康の確保のための取組	有	内容	これからグループ内で現状を把握し積極的に取組めるようにする。

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み>（長寿命型・高度省エネ型・省エネ改修型・優良建築物型共通）　　<様式3－4>

Ⅱ．平成31年度の取組みの計画
（3）地域の産業・住文化・景観等に関連する計画

グループ名称	愛岐せせらぎの家				
H30採択グループ番号	07	―	0752	―	0445

A 地域の産業・住文化・景観等、和の住まいの取組みに関する対応

① 畳の活用	無	内容	
② 和瓦の活用	無	内容	
③ 襖・障子の活用	無	内容	
④ 地域の伝統的素材の活用	有	内容	美濃和紙など地産品を積極的に提案する。

B 地域の住文化に関する取組み

① 地域の伝統的なデザインの継承	有	内容	地域の伝統的なデザインを継承できるように地域伝統的なデザインを積極的に勉強会を開催できるようにする。
② 地域の住まい方の継承	有	内容	建設地域に地域の住まい方があれば積極的に地域の住まい方継承ができる提案を積極的にする。
③ 地域の街並み形成への配慮	有	内容	地域の街並み形成へ寄与できるように、建設地にあった外観デザインの外構を積極提案する。

C 被災地の復興に資する取組み

①東日本大震災・平成28年熊本地震・平成30年7月豪雨・平成30年北海道胆振東部地震の復興に資する取組み
②地域型住宅の供給地域において災害等が発生した場合に検討している取組み